

「谷 真海さん出演 ダイバーシティ&インクルージョン 推進講演会」開催

テーマ 切り拓くチカラ

～パラリンピックアスリートの挑戦～

講師 パラトライアスロン選手 谷 真海さん(旧姓:佐藤)

ダイバーシティ推進センター「ぼらりす」では、県内のあらゆる地域・世代の県民の皆様に、ダイバーシティへの理解促進を図ることを目的として講演会を実施しています。

今回は、古河市との共催により下記のとおり、「パラトライアスロン選手 谷 真海さん」を講師としてお迎えし、講演会を開催します。

谷さんは、東京2020大会招致で最終プレゼンテーションの舞台に立ち、たくさんの人々に感動を与えました。障害を多様性と捉え、スポーツを通してポジティブな理解を育んでいくことを目指しています。

ぜひ取材にお越しくださいますようお願いいたします。なお、取材の際には、自社腕章をお持ちくださいますよう併せてお願いいたします。

記

◆日時：2024(令和6)年 2月10日(土)13:30～14:50 (13:00 開場)

◆場所：野本電設工業コスモスプラザ 多目的ホール
(茨城県古河市仁連 2065)

◆参加者：約 200 名 (参加費無料)

◆内容

開会 (13:30)

第1部 (13:30～13:45)

古河市長あいさつ 13:30～13:35

D&I について

茨城県ダイバーシティ推進センター 13:35～13:40

第2部 (13:45～14:50) 講演会

テーマ：切り拓くチカラ～パラリンピックアスリートの挑戦～

講師：谷 真海さん (パラトライアスロン選手)

閉会 (14:50)



◆その他（留意事項）

当日は、ホール入口の受付にお声掛けください。（腕章をご持参ください。）

◆登壇者プロフィール

谷 真海 Mami Tani（旧姓：佐藤）



パラトライアスロン選手

東京 2020 大会招致で最終プレゼンテーションの舞台に立ち、たくさんの人々に感動を与えた。

大学生の時に骨肉腫を発症し、右足膝下を切断し義足の生活になる。治療とリハビリを経て、走幅跳でアテネ、北京、ロンドンパラリンピックと3大会連続出場。2016年パラトライアスロンへの転向を表明。東京2020パラリンピックの出場を果たし、開会式では旗手も務めた。現在は、サントリーホールディングス株式会社 CSR 推進部で、パラスポーツの魅力を広める活動を行っている。

問い合わせ先

茨城県 県民生活環境部 ダイバーシティ推進センター「ぽらりす」（担当：大森 齋藤）

電話：029-233-3982(午前9時～午後5時 休館日：日曜日・月曜日・祝日)

E-mail：sankaku@pref.ibaraki.lg.jp